

2021年8月10日

各 位

会社名 株式会社FOOD & LIFE COMPANIES
代表者名 代表取締役社長 水 留 浩 一
(コード番号:3563 東証一部)
問合せ先 上席執行役員 小 河 博 嗣
TEL. (06)6368-1001

業績予想の修正に関するお知らせ

2020年11月6日に公表致しました2021年9月期の通期連結業績予想を下記の通り修正致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 2021年9月期 通期連結業績予想の修正 (2020年10月1日～2021年9月30日) (単位:百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A)	250,600	17,300	16,300	10,500	10,500	90.48
今回修正予想 (B)	243,000	21,000	19,700	12,600	12,600	108.56
増減額 (B-A)	△7,600	3,700	3,400	2,100	2,100	-
増減率 (%)	△3.0%	21.4%	20.9%	20.0%	20.0%	-
(ご参考) 前期実績 (2020年9月期)	204,957	12,061	10,536	6,420	6,457	55.64

2. 理由

2021年5月6日に公表させて頂きました「2021年9月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」において新型コロナウイルス感染症拡大が当社グループに与える影響を合理的に算出することが困難な事から業績予想を「据置」とさせて頂いておりました。依然として不透明な状況は継続しているものの、2021年9月期第3四半期の状況、2021年7月度月次の状況及び現段階における新型コロナウイルス感染症拡大への各種施策の発令状況等を踏まえ現時点において入手可能な情報をもとに算定し業績予想を修正致します。

当第3四半期累計期間の連結業績は、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置により営業時間短縮要請や酒類提供規制等があったものの、コロナ禍におけるテイクアウトやデリバリー需要拡大への適切な対応、「Go To 超スシロー PROJECT」といった販促施策により売上収益への影響を最小限に食い止めると共に、適切なコストコントロールを遂行、また営業時間短縮による時短協力金等の補助金の計上(約70億を見込む)、加えて当第三四半期より株式会社京樽及び子会社2社を連結業績に加えたこと等により計画を上回る利益水準となり、これらを踏まえ上記の通り業績を修正するものであります。

3. 配当予想について

今回の業績予想の修正に伴う、2021年9月期期末配当予想の変更はありません。

恒常的な業績向上に向けた成長投資を継続するための内部留保と株主の皆様に対する利益還元のバランスを考慮した結果であります。

※本資料に記載されている業績予想に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。具体的には現在発令されている緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が延長されないこと、また解除後は緩やかに経済活動が回復すること等を前提にしておりますが、実際の業績は様々な要因により大きく異なる場合があります。

以上